

自動走行システム・システム実用化WG(第34回)議事要旨

1. 日時 平成27年12月22日(火) 10:00~12:00

2. 場所 中央合同庁舎8号館6階 623会議室

3. 出席者:

(PD代理)	葛巻 清吾	トヨタ自動車株式会社 CSTO 補佐	
(主査)	稲垣 敏之	筑波大学 副学長	
	浅田 浩之	三菱自動車工業株式会社開発本部 車両先行研究部 部長	(代理:渡邊武司)
	内村 孝彦	ITS Japan 理事 自動運転プロジェクトリーダー	
	鶴浦 清純	株式会社本田技術研究所 四輪 R&D センター 主任研究員	
	金光 寛幸	トヨタ自動車株式会社 情報電子システム開発部 主査	
	白土 良太	日産自動車株式会社 モビリティ・サービス研究所 主任研究員	
	前川 誠	電子情報技術産業協会 (日本電気 PBU エグゼクティブエキスパート)	(代理:佐藤彰典)
	村上 祐一	日本自動車部品工業会 (アイシン精機(株) 技術企画部 主席技師)	
	山田 憲一	ダイハツ工業株式会社 開発部 機能部品開発室 主担当員	
	山本 康典	マツダ株式会社 技術研究所 人間機械システム研究 研究長	(代理:小川博文)
	楠 正憲	内閣官房 情報通信技術総合戦略室 政府 CIO 補佐官	(代理:原洋一)
	市川 類	内閣官房 情報通信技術総合戦略室 参事官	(代理:大嶋宏明)
	加藤 伸宏	警察庁 長官官房 参事官	
	中村 裕治	総務省 総合通信基盤局新世代移動通信システム推進室 室長	(代理:増子喬紀)
	吉田 健一郎	経済産業省 製造産業局 電池・次世代技術 ITS 推進室 室長	
	河南 正幸	国土交通省 道路局 道路交通管理課 ITS 推進室 室長	(代理:中尾吉宏)
	久保田 秀暢	国土交通省 自動車局 技術政策課 国際業務室 室長	

(自動走行システム推進委員会)

	岩貞 るみこ	自動車ジャーナリスト	
	片原 尚俊	電子情報技術産業協会 (富士通(株) マーケティング改革 PJ 室シニアエキスパート)	
	加藤 晋	産業技術総合研究所 研究グループ長	
	川本 雅之	筑波大学 教授	
	清水 和夫	自動車ジャーナリスト	
	永井 正夫	日本自動車研究所 代表理事・研究所長	(代理:小野古志郎)
	福島 正夫	日産自動車株式会社 環境・安全技術渉外部 技術顧問	

(事務局)

	森下 信	内閣府 科学技術・イノベーション担当企画官	
	吉川 元淳	内閣府 科学技術・イノベーション担当	

4. 議題

1) 事務局連絡

- (1) システム実用化 WG 対象施策 進捗状況報告
- (2) 平成 28 年度研究開発計画の推進委員会への提示報告
- (3) 2017 年度大規模実証実験企画タスクフォースの新設について

2) 今後の進め方

- (1) 2017 年度大規模実証実験における重要 5 課題及び国際連携テーマのスケジュール作成について
・事例: ダイナミックマップ 全体スケジュール

3) 平成 27 年度施策進捗報告(受託時報告)

(1) 国土交通省 自動車局 15 国 2「自動走行システムの安全性・信頼性の確保のための
技術的アプローチに関する技術検討」

(2) 経済産業省 15 経 6- 「地域交通 CO2 排出量の可視化」

(3) 警察庁 15 警 6「国際的に開かれた研究開発環境の整備」

4) その他

(1) 米国 Transportation Research Board 年次総会への参加について

(2) 次回会議予定 : 1 月 13 日(水)... TRB 会議期間につき日程見直し検討中。

5. 配付資料

資料 3 4 - 1 - 1	施策一覧 (151221 現在)	【非公開資料】
資料 3 4 - 1 - 2	【推委資 19-9-6】平成 28 年度施策一覧 r7.3	【非公開資料】
資料 3 4 - 1 - 3	17 年度大規模実証企画 TF 設置紙 (案) rev4	【非公開資料】
資料 3 4 - 2 - 1	【地図 TF 資 17-4-2-3】ダイナミックマップスケジュール	【非公開資料】
資料 3 4 - 2 - 2	【地図 TF 資 17-4-2-4】動的情報の流れ	【非公開資料】
資料 3 4 - 2 - 3	【地図 TF 資 17-4-3】国際連携活動計画 ダイナミックマップ	【非公開資料】
資料 3 4 - 3 - 1	受託者報告：国 2：技術的アプローチ	【非公開資料】
資料 3 4 - 3 - 2	受託者報告：経 6 - : 地域交通 CO2 可視化	【非公開資料】
資料 3 4 - 3 - 3	警察庁 15 警 6：国際的に開かれた研究開発環境の整備	【非公開資料】
資料 3 4 - 4	2016 年 1 月 TRB 会議への参加について	【非公開資料】

参考資料 1 システム実用化WG (第 3 3 回) 議事要旨

6. 議事要旨

1) 事務局連絡

(1) システム実用化 WG 対象施策 進捗状況報告

○ 資料 34-1-1 に基づき、各省庁施策の進捗状況について、事務局より報告があった。

(2) 平成 28 年度研究開発計画の推進委員会への提示報告

○ 資料 34-1-2 に基づき、平成 28 年度施策調整結果(案)について、事務局より報告があった。

(3) 2017 年度大規模実証実験企画タスクフォースの新設について

○ 資料 34-1-3 に基づき、2017 年度大規模実証実験企画タスクフォースの新設について、事務局より説明が行われた。

2) 今後の進め方

(1) 2017 年度大規模実証実験における重要 5 課題及び国際連携テーマのスケジュール作成について

○ 実証実験に向けた主要 5 課題のスケジュール、及び国際連携テーマのスケジュール作成について説明が行われ、議論が行われた。

○ 資料 34-2-1 に基づき、ダイナミックマップのスケジュールについて、説明が行われた。

3) H27 年度施策進捗報告 (受託時報告)

(1) 国 2「自動走行システムの安全性・信頼性の確保のための技術的アプローチに関する技術検討」

○ H27 年度経産省施策について紹介があり、引き続き受託者の発表があった。

○ 資料 34-3-1 に基づき、自動走行システムの安全性・信頼性の確保のための技術的アプローチに関する

る技術検討について報告があり、議論が行われた。

(2) 経 6- 「地域交通 CO2 排出量の可視化」

○ 経済産業省より本施策の方針について概要説明が行われた。

○ 資料 34-3-2 に基づき、地域交通 CO2 排出量可視化技術の調査研究について報告があり、議論が行われた。

(3) 警 6「国際的に開かれた研究開発環境の整備」

○ 資料 34-3-3 に基づき、警察庁より説明が行われた。

4) その他

(1) 米国 Transportation Research Board 年次総会への参加について

○ 資料 34-4 に基づき、来年 1 月に開催される TRB 会議の概要説明が行われ、議論が行われた。

(2) 次回会議予定

○ TRB 会議の日程と重複するが、予定通り開催する事に決定した。

7.その他

○ 次回は 2016 年 1 月 13 日(水) 10:00 ~ 12:00 @8 号館 6F 623 会議室にて開催の予定。

以上